

国際ロータリー 第2780地区

# ガバナー月信

2023年10月号 No.4

2023-2024年度ガバナー 田島 敏久



世界に希望を生み出そう

RID2780地区テーマ

若者と希望:MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう



藤沢 通常例会風景



藤沢西 例会



藤沢東 青少年交換留学生  
ガブリエル君来日羽田空港



藤沢北西 姉妹クラブ台湾新築南との合同例会



藤沢南 衛星クラブと合同夜間例会



ふじさわ湘南 ガバナー公式訪問



かながわ湘南 今年度第1例会



アーカス湘南 お米プロジェクト  
児童養護施設へお米



イノベーションゲートウェイ湘南 ガバナー公式訪問



かながわDEI 日曜日家族例会

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2780

2023-2024



# クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区  
2023～24年度ガバナー

**田島敏久**

(相模原西RC)



2023年8月4日～6日迄、第3回米山学友会世界大会が『再会 in 関東』のテーマで、つくば国際会議場に於いて関東10地区米山学友会主催により開催されました。

大会登録者は世界38カ国1,200名を超え、PANDEMIC後の久しぶりのREALの大会で大いに盛り上がった会となりました。今回は、登録はされましたが小沢一彦米山記念奨学会名誉理事長は急用のため不参加となりましたが、若林紀男理事長を始め水野功RIエレクト、米山記念奨学会副理事長相澤光春PG、柚木裕子米山記念奨学会事務局長、田島透PG、佐藤祐一郎PG他多くの2780地区関係者の参加をみました。尚、第1回大会は2017年の『感謝 in 熊本』、第2回大会はモンゴル米山学友会主催による2019年の『絆 in モンゴル』で、盛会裏に施行され、その後はCOVID-19によるPANDEMICで休会中でしたが、今回久しぶりに開催され成功裏に終了しました。次回の開催は2年後、台湾と決定されました。

さて、米山月間に当たり、ROTARY活動の原点とロータリー米山記念奨学会の誕生・現在の活動状況を報告したいと思います。先ずROTARYの誕生は、1905年2月23日ポール・ハリスが友人3人と立ち上げたCHICAGO ROTARY CLUBだといわれています。志を同じくするCLUBが各地に生まれ、現在では世界200以上の国、地域に広がりCLUB数37,050、会員総数1,201,081人に達しています。

ROTARYは歴史的にみて、職業倫理を重んじる専門的な職業人の集まりでもあります。ROTARYは幅広い分野での奉仕活動を求められ多方面に渡り多大な貢献をしています。さて、日本のROTARYは東京RCが1921年4月1日、世界で855番目としてRIに認知され、それは米山梅吉氏の功績であります。1940年第2次世界大戦により脱退、1946年3月復帰加盟。現在に至ります。ROTARY財団への貢献でも国際ROTARYにおける日本の地位は不動のものとなり、日本国内では様々な奉仕活動が幅広く展開されています。現在の日本国内CLUB数：2,216、会員数が84,467であります。

## ◎ロータリー米山記念奨学会の誕生と現在の役割

日本の最初のROTARY CLUBの誕生に貢献した実業家、米山梅吉氏の功績を記念し、世界に「平和日本」の理解を促す願いを込めて発足しました。学問的、技術的指導者の養成と共に、平和を求め、日本との懸け橋となる人を支援することを願い1952年東京RCで立ち上げられた構想事業が日本全国に発展、1967年文部省の許可を得て財団法人ロータリー米山記念奨学会となり2012年1月4日、公益財団法人へ移行しました。9万人のROTARIANが支援しています。

## ◎奉仕の人「米山梅吉氏」

『他人への思いやりと助け合いの精神を』身をもって一生貫き通した陰徳な方でした。



◎なぜ留学生支援なのか? ~世界の平和を願って

「将来、日本の生きる道は平和しかない・それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。これこそが日本のROTARYに最も相応しい国際奉仕ではないか」

その後60年余り歳月が経ちますが、米山梅吉氏の民間外交の使命は一環として変わっていません。留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです。

最後に米山学友より次の報告をしたいと思えます。(2022年7月現在)

★ロータリアンになった学友

272人 (申請ベース)

うち日本のロータリークラブ所属：129人

《出身国籍別BEST 5》

1	台湾	85人
2	韓国	71人
3	中国	59人
4	ミャンマー	13人
5	ネパール	7人

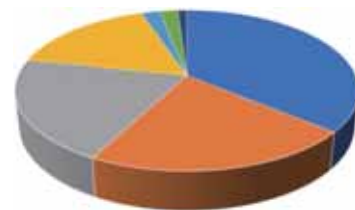
ガバナーになった学友3人

★国籍割合

現役奨学生を含めるとこれまでに22,875人129の国・地域の留学生を支援してきました。

日本にいる留学生のうち約半数が中国国籍というけれど、米山奨学会では中国だけでなく多様な国々の留学生を支援してきました。

奨学生累計  
22,875人



- 中国
- アジア州 (中・韓・台以外)
- 韓国
- 台湾
- ヨーロッパ州・NIS諸国
- 北・南アメリカ州
- アフリカ州
- 大洋州・無国籍

★奨学期間終了後の滞在国内

《滞在国内BEST 5》

1	中国	17.9%
2	日本	17.8%
3	韓国	14.7%
4	アジア (中国・韓国・台湾・日本以外)	12.4%
5	台湾	11.6%

∴死亡者：113名 (0.5%)

∴住所不明者：4,511名 (20.5%)

∴学友全体数：21,977名 (現役奨学生を除く)

※旧ソ連の新独立国のうち、エストニア、ラトビア、リトアニアを除く12カ国



相模原市役所 本村市長訪問

CONTENTS

ガバナーメッセージ ..... 2  
 月間に因んで ..... 4  
 第3グループ・クラブ紹介 ..... 5

世界ポリオデーキャンペーン ..... 10  
 伊勢原平成RC活動報告 ..... 12  
 新会員紹介 他 ..... 13

## 地区米山委員会報告

地区米山委員会  
委員長 三 荒 弘 道  
(平塚RC)



今年度の地区米山委員会は、小山美智恵委員長（横須賀RC）率いる米山奨学委員会・田島富美子委員長（相模原西RC）率いる米山学友委員会、2委員会構成で、総勢19名のメンバーで努めております。

今年度の地区米山事業は、7月7日（金）地区米山指定校説明会でスタート致しました。8月4日（金）～6日（日）、茨城県つくば市で開催された米山世界大会「再会 in 関東」では1200名を超える米山学友・米山奨学生・ロータリアンが一同に会し、2780地区からも70名を超えるメンバーが現地に集いました。米山奨学金を受けた奨学生が母国や日本国内で活躍する姿を実感し、大変有意義な大会となりました。8月20日（日）には「米山奨学セミナー/カウンセラー及びクラブ米山担当者研修会」を開催致しました。講師として、ロータリー米山記念奨学会事務局長 柚木裕子様、第5代よねやま親善大使 陳瑶（チンヨウ）様をお招きし、米山の現状及び今後の展望をお話頂きました。また今年度危機管理委員会 石田隆委員長もご出席頂き、危機管理の観点からお話を頂き、今年度より地区青少年事業に携わるロータリアンは、ボランティア誓約書の提出が義務付けられることのご説明がありました。8月27日（日）、「米山月間に伴う米山学友による新米山奨学生への卓話指導」が開催され、米山学友 パクカヨンさん、カズミさんの卓話見本の後、活発な意見交換がなされました。また今年度ガバナー補佐の皆様方にご協力を賜り、8月の第1グループ～第9グループ会長幹事会へご訪問させて頂き、過去4年間の米山

寄付現況及び寄付増進のお願いに伺わせて頂きました。頂戴した米山事業に対するご意見は、今後の委員会活動に活かして参りたく存じます。9月3日（日）、江の島において「米山クリーンキャンペーン海岸清掃奉仕及びBBQ大会」を開催いたしました。米山学友主導の下、100名近くの地区内学友、奨学生、ロータリアンにご出席頂きました。晴天にも恵まれ、学友1人1人が活発に事業を運営し、大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。

10月は米山月間です。今年度も米山委員会では、米山月間だけではなく年間を通じて、各クラブの皆様方がご希望する例会卓話を、委員会メンバー・学友・奨学生にて準備調整をさせて頂き、是非お呼びかけ頂き、米山奨学金事業への理解を深める時間をおつくり頂けますと幸いに存じます。

今後も米山諸事業へのご教導を伏してお願い申し上げます。7月・8月・9月の米山事業報告及び10月米山月間へのお願いとさせて頂きます。





## 藤沢ロータリークラブ

会長 小 河 静 雄



今年度創立70周年を迎える藤沢ロータリークラブは地区最古参のクラブであり、女性会員11人、男性会員31人で41歳から88歳と幅広い年齢層が在籍し、伝統を守りながら和やかに活動しているロータリークラブです。藤沢ロータリークラブ70周年を契機に藤沢ロータリークラブのNEXT10年を見据え、持続可能な「藤沢ロータリークラブビジョン」を策定し、「地域への奉仕活動を開催」を今年度のクラブ方針といたしました。

コロナウイルス感染症も5類となり例会運営も通常に行っておりまます。今年度は夜間例会（家族例会）、朝例会の開催を増やし、藤沢ロータリークラブとして初めてのオープン例会を開催いたします。例会時には4つのテストを唱和、5分間スピーチなど会員皆様が話す時間を増やすことで例会に多くの会員が参加できる活発な例会運営を目指してまいります。

奉仕活動については、長年行っています湘南学園インターアクトクラブとの連携、留学生への支援、カンボジア歯科検診、アイプロジェクト継続支援を行ってまいります。また、地域への奉仕活動として藤沢市小学生バスケットボールチーム対抗の「藤沢ロータリークラブ杯」の開催をいたします。70年間の歴史と伝統を守り、明るく・楽しい・愛とやさしさのあるクラブ運営を目指してまいります。



ガバナー懇談会



皆出席者表彰



例会風景

## 藤沢西ロータリークラブ

会長 芳 川 恵 子



今年度のクラブテーマは、「エンパワーメントを高めよう！～ワクワク湧活～」です。

RIテーマにもあるように、人びとに夢や希望を与え勇気づけ、人が本来持っているすばらしい生きる力を、湧き出させる一年に致します。

そして、来年の60周年を目前に諸先輩方が築き上げ継承して下さった「和」の精神を改めて重んじ、人間関係をより良くし、楽しい例会を心がけて参ります。また、昨年度第3グループIMで携わったフードリボン活動や、60周年を迎えるまでに30名を目指し、毎月1回の親睦例会を開催し一人でも多くの方に楽しくご出席頂けるよう6030作戦を展開しています。

2022年、児童・生徒の自殺者数が514人で過去最多となりました。自殺の理由は、家庭や学校での不満足な人間関係と言われています。私達は、メンタルヘルスの優先に重きを置き、人間関係の回復を援助し、自分で自分を幸せにすることができる選択理論心理学をメンバーで学んでいきます。引き続き、次世代を担う子ども達により良い環境を提供できる取り組みをして参ります。



## 藤沢東ロータリークラブ

会長 林 葉之



前回、2020年～2021年度の会長を務めさせて頂いたときに掲げた会長方針が、『人に優しく、自然に優しく』でしたが、コロナ過もあり、あまり活動ができずに忸怩たる思いがありました。今回、再び会長職の機会を頂くことができ、「このクラブを明るく楽しいクラブにする」ということを目標にしていきたいと思えます。

今年度は、フランスからの青少年交換留学生ガブリエル君のホストクラブでもあり、彼のこの一年の成長も楽しみにしています。また、社会奉仕として藤沢駅北口ロータリー花壇プロジェクトを地元の藤嶺学園高等学校の生徒さんと協力して継続的な地域社会への貢献も果たしていきたいと思えます。国際奉仕としては、友好クラブであるフィリピンのクバオ南ロータリークラブと共になんがん患者への支援プロジェクトを実施したいと思っております。一年間どうぞよろしくお願いいたします。



## 藤沢北西ロータリークラブ

会長 井上直紀



RIテーマ「世界に希望を生み出そう」、地区VISIONテーマ「若者と希望：MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう」を受けて、藤沢北西ロータリークラブの23～24テーマを考え『新時代を創造・準備』とさせて頂きました。前年7名の新会員が入会し新たな時代への希望を感じるだけではなく『創造』＝「CREATE」するには、和をもって会員一人一人が会務運営に積極的に参加する体制の制定が急務でした。そこで、幹事・副幹事三位一体制、副会長チームリーダー制を組織図に制定しました。（4人組体制的な事です。）

新たな会員が活躍し、さらにまた新たな会員が入会する「希望あるクラブ」となることを祈念しているところです。



姉妹クラブの台湾新竹南区ロータリークラブから頂いたテーマネクタイを締める井上会長。



台湾新竹南区ロータリークラブの方が来日されました。次は、藤沢北西ロータリークラブが12月27日に訪問します。



## 藤沢南ロータリークラブ

会長 後藤 康太



藤沢南ロータリークラブは前年度の木本会長の掲げた「LINK」を「つなぎ」とし、後藤年度がスタートいたしました。

「つなぎ」の第一弾として木本年度で行った「海の家に描こう」を今年も開催しました。たくさん子ども達が来てくれ、またと飛び入りで参加した子ども達もいて、楽しくみんな絵を描きました。今年はマスク越しではない本当に笑顔を見る事ができました!!



2020年から発生した新型コロナウイルスの影響で世の中の活動が制限され、今までに無かった、仕事の仕方、人との関わり方など良いことも悪いことも含め、人類が初めて経験した3年間でしたが、今年度からは行動制限がなくなり、この3年で経験した良いことは引き継ぎながら、今まで以上に、人との繋がりを大切にして、クラブとしての活動を充実させていきたいと思っております。

## ふじさわ湘南ロータリークラブ

会長 長岡 寛一



ふじさわ湘南ロータリークラブは、2000年にスタートしたクラブです。今年度は25周年に向けて、またその先を考え戦略計画の新たな策定をし、地域社会にとって、クラブ内にとって、どの様なクラブでありたいか見直す年度として動いております。

継続奉仕事業の小学生を対象とした新倉少年サッカー大会や乳児院支援事業の遠足お手

伝いでは、子供たちが喜ぶ笑顔エネルギーとし、また地域社会の方々とのコミュニティをより深める事でより良い関係を構築し自クラブの発展に繋げていきたいと思っております。

親睦活動では、懇親例会を積極的に取り入れ、新会員との親睦を深め、会員候補の方にも出席頂き、会員維持増強に努めていきたいと思っております。



## かながわ湘南ロータリークラブ

会長 金井 玲子



かながわ湘南RCは、2004年に日本で初めて財団学友が中心となって作られたクラブです。殆どの会員はロータリー財団のおかげで今があり、感謝の気持ちを行動に表したいという思いでいます。創立会長高木直之会員作詞、作曲家の徳永洋明会員作曲のクラブソングには、その思いが歌われています。「できることから始めれば、誰かがきつとついてくる、みんなで力をあわせれば、どんな夢でもかなはず。」

今年度のクラブ方針は「一隅を照らす～今できることを皆でしよう～」です。地区補助金を活用して「自立援助ホーム 湘南つばさの家」との交流を主に行う予定です。毎晩全員そろって食卓を囲むという決まりになっており、会員が定期的に夕食を作りに行き、食卓を一緒に囲んで交流するというプロジェクトです。ご夫妻が積み重ねている「丁寧な時間」のほんの一端を共有させていただく計画です。そして「聖園子どもの家」との交流も続けています。



「つばさの家」での夕食作り



「聖園子どもの家」コンサート前打合せ

## アークス湘南ロータリークラブ

会長 大塚 和光



当クラブは元来いわゆるEクラブとして発足しました。名称こそアークス湘南ロータリークラブに変更しましたが、例会運営の方法は元のままです。WEB上での例会のみで、毎週水曜日の午前0時から翌週火曜日の23時59分59秒までが1回の例会時間です。

ですから、1回の例会が1週間、7日間、168時間、10080時間の長きにわたって開催されている、というわけです。

2780地区広しと言えど、こんな例会方法は我がクラブだけです。いつでも、どこからでもメイクアップが出来ますので、一度要領を覚えた方には重宝して頂いているようです。

会員同士が実際に顔を合わせる機会は殆どありませんので、いわゆる奉仕活動を通しての親睦となります。写真は児童養護施設に、お米プロジェクトとして600キロのお米をお届けした時のものと、募金の返礼品と用意しているお米の見本です。

こうした活動は地区ビジョンテーマの「若者と希望」に多少は寄与していると言えるのでは、と思います。







## イノベーションゲートウェイ湘南ロータリークラブ 会長 田淵 勇太



当クラブは、今年度で3周年を迎えました。現会員数は41名です。当クラブの大きな特徴は、「まちづくり」と「イノベーション」という、クラブビジョンを持っていることです。本年度は原点に立ち返り、「ロータリー」のことを学ぶこと、そしてすべてにおいて「実行力」をつけていくことをテーマとします。

今期は完全ハイブリッド例会とすることで、出席率の向上を目指すとともに、メンバー同士の相互理解と、より多くの情報の伝達できるようにいたします。そのためにも、メンバーの参画を促し、組織化、メンバー地区活動への積極参加に取り組みます。

当年度RIテーマ「世界に希望を生み出そう」、地区テーマの「若者と希望：MENTAL HEALTHで和の世界を生み出そう」のもと、クラブメンバーで毎月フォーラムを開催し、その結果、メンバー協働事業が発足するなど、この湘南からイノベーションの力で希望を生み出す行動を行っていきたいと思います。



## かながわDEIロータリークラブ 会長 神谷 一博



かながわDEIロータリークラブは昨年6月に発足したばかりの新しいクラブで、活動地域は神奈川県第2780地区全域にわたり、例会も毎月藤沢市と湯河原町の2拠点で開催しています。

奉仕活動としては、若者や子どもたちへの支援を重点的に行っており、フードリボン活動や各地の子ども食堂、児童養護施設などへ有志ロータリアンたちが畑で育てた野菜を提供したり、メンタルヘルスをサポートしたりする取り組みをしています。

この夏休みには、湯河原町にある児童養護施設を訪問し、スイカ割りとしそめんのイベントを開催しました。お招きした大人気ユーチューバー、ばなな先生に施設の子どもの自己肯定感が自然に高まる楽しいお話をいただいた後、用意した10数個のスイカを子どもたちが順番に割っていきます。彼らは返礼としてしそめんを準備してくれ、施設内で収穫した枝豆やミニトマトなどと一緒に皆で和気藹々といただきました。当クラブではこれからも定期的にこのようなイベントを行なって、子どもたちを物心両面からサポートしていきたくと計画しています。





## ポリオについて（世界ポリオデー）



ポリオプラス委員会

委員長 **笠間 治一郎**

(綾瀬春日RC)

日頃より地区の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ポリオプラス委員会委員長を拝命しております笠間です。

私達はポリオという言葉をよく耳にしますし、ある程度はご理解して頂いていると思いますが、ポリオという病気について少しご説明をさせていただきます。

ポリオ（急性灰白髄炎）はウィルスによって発症する感染症です。

特に5歳以下の子供に感染しやすく日本では小児麻痺と言われております。感染した場合、ウィルスが神経組織に入って麻痺を引き起こすこともあり、呼吸筋の機能を失い死に至ることもあります。

このポリオ、治療法はありませんが、ワクチンで予防することができる病気です。

ロータリーではこれ迄、パートナー団体と共に我々は122カ国、世界で25万人以上の子供たちにポリオ予防接種を行って参りました。そして活動開始以来、世界の発症数は99.9%まで減っております。また予防接種をするよう促す啓蒙活動も行っております。通常、ワクチンは注射によって体内に導入されることが多いですが、経口ワクチンは口内に投与され、消化器系を介して体内に入り、免疫応答を誘発します。

当地区でも相澤年度以降、数回に渡りインドの子ども達に対し経口ワクチンの投与の活動を行っております。

ロータリー会員、「ビル&メリンダゲイツ財団」「WHO」「ユニセフ」「米国疾病予防センター」等のパートナー団体、ポリオの無い世界を願う全ての人々が力を合わせ、ポリオ根絶活動の進展を願うと共に、ポリオを永久に無くす為に行動を起こす機会が世界ポリオデーです。

この世界ポリオデーは、ポリオワクチンを開発した米国の医学者ジョナス・ソーク博士の誕生を記念して国際ロータリーによって設立されました。

今年度のチャリティーコンサートも開催関係者の力を結集し、多くの皆様にご参加いただくことで盛会裏に開催できるよう準備を進めております。

そしてポリオの根絶がロータリーの最優先事項であることを、皆様に認識して頂きたいと思っております。



## 夢の音楽祭（世界ポリオデー）

世界ポリオデー実行委員会

委員長代行 **辻 彰彦**  
(大和中RC)



皆様、こんにちは！ 日頃より地区の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、世界ポリオデーは、ロータリー会員、公衆衛生分野のリーダー、ポリオのない世界を願うすべての人びとが力を合わせ、ポリオ根絶活動の進展を祝うとともに、ポリオを永久になくすために行動を起こす機会とされています。

今年度の世界ポリオデーではポリオ根絶の推進と世界平和を実現する為のチャリティーコンサート（夢の音楽祭）を開催しポリオ募金活動を目的に行うこととなりました。

ピアニスト花房晴美様は、華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人で国内はもとより、海外のオーケストラとの共演を重ねるなど、国際的にも高く評価されて、桐朋学園高校を首席で卒業後、パリ国立音楽院で学ぶ。エリーザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。国内外でのリサイタルやヨーロッパのオーケストラ、日本ではNHK交響楽団その他との共演も多く昨年はアメリカ・フロリダでも公演を行い絶賛されました。

当日の曲目をご紹介させていただきます。

ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 「月光」 Op. 27-2	(ベートーヴェン)
前奏曲集 第1巻 より 第8番「亜麻色の髪の乙女」	(ドビュッシー)
ベルガマスク組曲 より 第3曲「月の光」	(ドビュッシー)
前奏曲集 第2巻 より 第12番「花火」	(ドビュッシー)
夢のあとに op.7-1	(フォーレ)
コンソレーション S172/R12	(リスト)
超絶技巧練習曲集 より 第4番 二短調「マゼッパ」	(リスト)

会員の皆様は、ポリオ根絶の重要性を再確認して頂くと同時に美しいピアノの音色で癒されて頂ければ幸いです。一人でも多くの会員の皆様のご参加を、心よりお待ちしております！

### 国際ロータリー第2780地区

## 世界ポリオデー 夢の音楽祭

■実施日程：2023年10月25日(水) 18:00~21:00

■場 所：大和市文化創造拠点シリウス（神奈川県大和市大和南一丁目8番1号）

■目 的：世界ポリオデーとしてPOLIO根絶の推進と

世界平和を実現する為のCHARITY CONCERT募金活動

■実施内容：メインホール

- ・第一部 セレモニー
- ・第二部 花房晴美様のピアノコンサート



## 地域の青少年に国際交流の機会を提供

伊勢原平成RC

### ●他団体とコラボ

伊勢原にはこの十年来、来日を希望する海外で募った青少年達を年に一度ホームステイで受け入れる活動をしているボランティア団体『ワールドキャンパスいせはら』があります。この団体の工夫している所はホームステイ先を地元のご家庭から募り外国人と一週間一緒に暮らしながら様々な体験プログラムを通じて密に交流してもらうというものです。また多彩な体験プログラムを通じてホストファミリーの他にも地域の人々と外国人との交流も促進されています。

### ●国際奉仕

今年も欧米を中心に12か国36名の海外の青少年が7月18日に伊勢原市に到着し、対面式のあと待ちわびていた30組以上のファミリーの自宅に案内されました。ゲスト達は単なる観光ではなく、日本の人々との交流を求めて来ていますので、期待と緊張の対面だったと思います。滞在中のゲスト達は大山登山・防災センター見学・市役所職員との交流会など連日大いに楽しみながら日本について勉強していました。私たちのクラブでは昨年は納涼まつりへの招待する支援を行いました。今年は更に準備をして同団体と協力して新しい企画で支援することにしました。



アイシングクッキーコーナー

### ●青少年奉仕

当クラブでは22日の午後にゲストとホストファミリーの子ども達、地元の青少年を対象にワークショップを開催しました。缶バッジ作り・折り紙・アイシングクッキー・競技カルタなどの体験コーナーを一緒に巡って楽しみながら交流してもらう企画です。早くにコツを掴んだ人が他の人にアドバイスをしたり、お互いの出来栄を見せあったり国籍と年齢の違いを感じさせないすばらしい笑顔がたくさん生まれていました。そしてワークショップ参加とボランティアの二刀流で加わって下さった自修館中等教育学校の26名の生徒さん達は随所でムードメーカーとして会場を盛り立ててくれていました。



競技カルタコーナー

### ●公共イメージ

参加者は想定を大きく超えた92名に膨らみ、各コーナーの講師とそれを手伝うボランティア及び当クラブ員で約60名。付き添いの親御さんも多く見受けられる中、200名近い人達に『エンドポリオ』『ロータリーの留学支援制度』を中心にR Iの活動を動画も交えて紹介する事ができました。壁に掲げた当クラブの旗の前でもたくさんの記念写真を撮ってもらいました。ロータリークラブという存在が永く皆さんの記憶に残ってもらえたら嬉しいです。またこの日の国内外の青少年達の中からロータリーの支援制度を活用して世界に羽ばたいて行く人材が生まれる事を願っています。  
(文 長倉博保)



ロータリーの旗と共に記念撮影



集合写真



新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



たかぎ まり  
**高木 麻里**  
①横須賀南西  
②2023. 03. 06  
③保育・教育  
④森 勇人



いしい はるか  
**石井 はるか**  
①逗子  
②2023. 06. 15  
③幼稚園  
④徳永 淳二



はが たけかず  
**芳賀 丈和**  
①秦野  
②2023. 06. 20  
③証券  
④上阪 哲也、  
三嶽 聖



あべ こうぞう  
**阿部 厚三**  
①横須賀西  
②2023. 07. 02  
③福祉事業  
④楠山 泰道



しばざき さとる  
**芝崎 暁**  
①横須賀西  
②2023. 07. 02  
③電気工事業  
④小池 克彦、  
阿部 敏博



いちかわ せいいち  
**市川 清一**  
①小田原  
②2023. 07. 03  
③不動産賃貸業  
④穂坂 肇、  
河野精一郎



ひらばやし たつき  
**平林 達樹**  
①小田原  
②2023. 07. 03  
③放送通信業  
④穂坂 肇、  
河野精一郎



うえまつ きよし  
**植松 清**  
①茅ヶ崎中央  
②2023. 07. 04  
③ソフトウェア業  
④佐々木博博、  
湯山 文夫



もとむら けいち  
**元村 慶千**  
①茅ヶ崎中央  
②2023. 07. 04  
③社会保険労務士  
④矢島 淳一、  
小山 博樹



こみなみ えいじ  
**小南 永二**  
①大和  
②2023. 07. 04  
③自動車整備  
④本田 誠一、  
武田 茂



まき ただし  
**真木 律之**  
①葉山  
②2023. 07. 05  
③歯科医師  
④齋藤 徹



たなか ひろき  
**田中 宏樹**  
①伊勢原  
②2023. 07. 05  
③生命保険業  
④飯田 隆三、  
東 学



すずき ひろあき  
**鈴木 宏章**  
①座間  
②2023. 07. 06  
③不動産賃貸  
④古木 普総



いのうえ やすし  
**井上 寧**  
①大磯  
②2023. 07. 06  
③蒲鉾製造  
④瀬戸 亨一



ふじわら たくろう  
**藤原 拓郎**  
①逗子  
②2023. 07. 13  
③不動産  
④横山 健



やすはら ともこ  
**安原 知子**  
①逗子  
②2023. 07. 13  
③生命保険  
④横山 健



こんどう としあき  
**近藤 智平**  
①横須賀北  
②2023. 07. 18  
③運送業  
④森 洋



とくます しゅういち  
**徳増 正一**  
①鎌倉  
②2023. 07. 18  
③山林业  
④菅原 光志、  
石渡 徳一



ごとうだ ひろゆき  
**後藤田 大之**  
①小田原  
②2023. 07. 24  
③金融事業  
④穂坂 肇、  
河野精一郎



やまだ としき  
**山田 敏樹**  
①小田原  
②2023. 07. 24  
③ビジネスサービス  
④古川 武法、  
山室 秀之



かじわら えいしゆん  
**梶原 英俊**  
①相模原  
②2023. 07. 27  
③レジャー施設  
④茂手木祐介



たがわ しゅうぞう  
**田川 修三**  
①小田原  
②2023. 07. 31  
③食品事業  
④古川 武法、  
河野精一郎

訃報 ご冥福をお祈り致します

まるやま あきよし  
**丸山 晁巨** (横須賀)  
2023年8月15日逝去(享年86歳)  
1977年4月 入会  
1991~92年度 クラブ会長  
マルチプルボール/ハイスフェロー/PHF+2  
米山功労者(マルチプル)第8回

あかま こうせい  
**赤間 浩正** (茅ヶ崎中央)  
2023年9月6日逝去(享年82歳)  
1989年6月 入会  
2006~07年度 クラブ会長  
PHF4回/米山功労者5回

# 第2780地区 2023年8月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数										
			8月末		年 初 7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減		
			男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	
1	横 須 賀	3	119	17	120	16	1	1	2	0	-1	1	
	横 須 賀 北	3	19	5	18	5	2	0	1	0	1	0	
	三	4	58	6	59	6	0	0	1	0	-1	0	
	横 須 賀 西	4	14	0	12	0	2	0	0	0	2	0	
	横 須 賀 南 西	3	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0	
	横 須 賀 RAC	2	9	2	9	2	0	0	0	0	0	0	
	計		233	31	232	30	5	1	4	0	1	1	
	R C合計		224	29	223	28	5	1	4	0	1	1	
	R A C合計		9	2	9	2	0	0	0	0	0	0	
	2	鎌 倉	4	77	14	75	14	2	0	0	0	2	0
逗 子		4	39	6	39	5	2	1	2	0	0	1	
鎌 倉 大 船		3	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
葉		4	19	4	18	4	1	0	0	0	1	0	
鎌 倉 中 央		1	20	8	20	8	0	0	0	0	0	0	
鎌 倉 RAC		2	12	9	9	6	3	3	0	0	3	3	
計			182	41	176	37	8	4	2	0	6	4	
R C合計			170	32	167	31	5	1	2	0	3	1	
R A C合計			12	9	9	6	3	3	0	0	3	3	
3		藤 沢	4	41	11	41	11	1	0	1	0	0	0
	藤 沢 西	3	18	1	17	1	1	0	0	0	1	0	
	藤 沢 東	3	31	7	29	7	2	0	0	0	2	0	
	藤 沢 北 西	2	16	1	16	1	1	0	1	0	0	0	
	藤 沢 南	2	46	8	46	8	0	0	0	0	0	0	
	藤沢南デスカバーローター衛星	1	16	2	16	2	0	0	0	0	0	0	
	ふじさわ湘南	3	34	1	34	1	1	0	1	0	0	0	
	かながわ湘南	3	20	12	20	12	0	0	0	0	0	0	
	アークス湘南	2	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	41	4	44	4	0	0	3	0	-3	0	
かながわ DEI	2	25	8	25	8	0	0	0	0	0	0		
計		291	57	291	57	6	0	6	0	0	0		
4	茅 ヶ 崎	4	47	5	45	5	2	0	0	0	2	0	
	寒 川	2	37	3	35	2	1	0	0	0	2	1	
	綾 瀬	4	36	0	36	0	0	0	0	0	0	0	
	茅 ヶ 崎 湘 南	3	43	1	42	1	1	0	0	0	1	0	
	茅 ヶ 崎 中 央	3	51	2	49	2	2	0	0	0	2	0	
	綾 瀬 春 日	4	25	0	24	0	2	0	1	0	1	0	
	計		239	11	231	10	9	1	1	0	8	1	
	5A	相 模 原	4	66	6	64	6	2	0	0	0	2	0
		相模原グリーン	3	44	3	44	3	0	0	0	0	0	0
		津 久 井 中 央	4	24	4	24	4	0	0	0	0	0	0
相模原橋本		4	69	10	69	10	0	0	0	0	0	0	
相模原ニューシティ		2	48	7	48	7	0	0	0	0	0	0	
相模原おださが		2	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0	
相模原 RAC		2	22	10	20	9	3	2	1	1	2	1	
5B		相 模 原 南	3	46	9	46	9	0	0	0	0	0	0
		相 模 原 中	4	28	4	28	4	0	0	0	0	0	0
		相 模 原 西	4	42	5	42	5	0	0	0	0	0	0
	相模原西令和大野ローター衛星	2	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0	
	相 模 原 東	2	18	4	18	4	0	0	0	0	0	0	
	相 模 原 柴 胡	3	26	3	26	3	0	0	0	0	0	0	
	相模原かめりあ	2	28	25	22	22	6	3	0	0	6	3	
	計		500	93	490	89	11	5	1	1	10	4	
	R C合計		478	83	470	80	8	3	0	0	8	3	
	R A C合計		22	10	20	9	3	2	1	1	2	1	

地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	67	RC	2,382 (314)
RAC	5	RAC	52 (24)

( )内は 女性会員

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)	
RC	55 (7)	RC	17 (0)	RC	38 (7)
RAC	7 (6)	RAC	1 (1)	RAC	6 (5)

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2023~2024 Governor

**Toshihisa Tajima**

OFFICE / Aizawa Bldg. #1, 5F,  
22-7-501 Minami-Fujisawa,  
Fujisawa-city, Kanagawa  
251-0055 JAPAN  
Tel: +81-466-25-8855 Fax: +81-466-25-8866



世界に希望を生み出そう

2023~2024年度ガバナー

**田島 敏久**

事務所 / 〒251-0055  
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階  
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866  
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp  
URL: https://rid2780.gr.jp